

創業スクール

9月13日(火)から

創業に興味がある人や市内で創業を予定している人が必要な基本的知識を身に付け、ビジネスプランの作成を支援する「創業スクール」を開催します。受講者は、受講終了後も、桐生市、桐生商工会議所及び関係機関による創業へ向けた手厚い支援が受けられます。

■基礎・実践講座

ビジネスプラン作成、マーケティング、会計、販促活動などを学びます。
 期日＝9月13日(火)・15日(木)・20日(火)・27日(火)・29日(木)、10月4日(火)・6日(木)・11日(火)・13日(木)・18日(火)・20日(木)・25日(火)
 時間＝午後6時30分～9時
 場所＝桐生商工会議所会館4階405号室

募集人数＝30人

費用＝1万8000円

申し込み＝電話で、桐生商工会議所(☎45-1201)へ。

■無料体験講座

事前説明・オリエンテーションなどを通じて創業スクールの内容を詳しく説明する「体験講座」も開催します。

期日＝9月1日(木)

時間＝午後6時30分～8時30分

場所＝桐生商工会議所会館4階405号室

申し込み＝電話で、桐生商工会議所(☎45-1201)へ。

南公園の指定管理者を募集します

平成29年度から5年間、桐生市南公園の管理運営をしていただく指定管理者を公募します。応募の資格は、桐生市南公園を安全でかつ円滑に管理運営できる法人か、その他の団体などで、市内に主たる事業所を有する者に限ります。

応募の方法など詳しいことは、募集要項を御確認ください。

募集要項は、8月1日(月)から15日(月)まで市ホームページに有ります。

問い合わせは、公園緑地課公園管理係(☎内線747・757)へ。



境野町六丁目宅地を販売 価格を値下げしました

桐生市土地開発公社では、現在販売中の境野町六丁目(境野小学校付近)の宅地1区画の価格を見直し、販売します。
 申し込み資格がある人は、御自身又は三親等以内の親族が居住する住宅を建築し、生活の本拠とする人で、代金全額を指定する期日までにお支払いできる人です。
 すでに宅地を所有している人も申し込みができます。
 申し込み＝8月8日(月)から19日(金)まで(土・日・

場所	境野町六丁目 1574 - 9
面積	329.62㎡ (約 99.71坪)
販売価格	9,987,486円(見直し前) ↓ 8,636,000円

坪面積は、平方メートル面積に0.3025を乗じて算出し、端数処理してあります。

祝日を除く)に申込用紙に必要事項を記載の上、市役所5階の桐生市土地開発公社(都市計画課内)へ。
 申込用紙と案内書は、同公社のほか、市ホームページにあります。
 なお、複数の希望者があった場合は、抽せんを行います。
 問い合わせは、桐生市土地開発公社(☎内線784)へ。

昭和幼稚園、北中学校(プール・テニスコート部分)跡利用方法を決定しました

市では、適正配置に伴い閉校、閉園となった学校や幼稚園の跡利用方法について、行政案を公表し、5月2日から6月2日までの間、市民の皆さんからの意見を募集したところ、3件の意見をお寄せいただきました。

その後、いただきました意見を踏まえて検討した結果、昭和幼稚園、北中学校(プール・テニスコート部分)については、次のとおり利用していくことに決定しました。

▼昭和幼稚園(福祉施設(障
 害者単独型短期入所施設・障
 害児放課後等デイサービス施設)として売却・貸付)
 ▼北中学校(プール部分)は桐生消防署東分署の移転用地
 ▼北中学校(テニスコート部分)は民間企業などへの売却・貸付

なお、この3施設以外の施設については、引き続き検討を行い、跡利用方法が決定した際には、改めてお知らせします。

問い合わせは、企画課企画係(☎内線525)へ。

桐生市地域おこし協力隊の 協力隊員2人を委嘱 未来を切り拓く新しい力

黒保根町の地域の活性化のため、「地域おこし協力隊員」2人に対し、市長が委嘱状を交付しました。

今後、協力隊員はそれぞれ「黒保根やまびこ会」と「桐生市社会福祉協議会黒保根支所」に所属して、特産物の販売促進や高齢者対策などを担当し、新たな視点や発想を取り入れ、地域活性化へ取り組んでいきます。

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化などに悩む地方自治体が、都市住民を任期最長3年間で受け入れ、委嘱します。自治体は協力隊員に農林漁業の応援、住民の生活支援などの「地域協力活動」に従事してもらいながら、その地域への定住・定着を図り、地域の充実・強化を目指します。

平成21年度に創設された制度で、協力隊員の報酬や活動経費に対して国の財政支援が

桐生市地域おこし協力隊員



みやき もと 源

こんにちは！宮木源と申します。主に高齢者の皆さんと関わり合いながら、心も体も元気な黒保根にしていけたらいいなと思っています。できるだけ多くの人の顔と名前を覚えられるように頑張ります。



みどり市笠懸町出身
黒保根やまびこ会担当
あおやま たつや 達也

こんにちは。桐生市地域おこし協力隊の青山と申します。短い任期ではございますが、できることをしっかり実行していきたいと考えております。よろしくお願いたします。

あり、平成27年度では、全国673の自治体で2625人の協力隊員が活躍しています。

問い合わせは、黒保根支所市民生活課庶務・税務係(☎962111)へ。

「ふるさと桐生応援寄附金」の周知に御協力を

市では、ふるさと納税制度を活用し、「ふるさと桐生応援寄附金」の名称で寄付を募集しています。

ふるさと納税制度とは

「今はふるさとを離れてしまっているが、自分を育ててくれたふるさと、を応援したい」という想いを現実させるために創設された制度です。

自分の生まれ故郷や応援したい自治体に寄付をすると、寄付金のうち2,000円を超える額について、原則として、確定申告をすることにより、一定の上限まで所得税と個人住民税から全額が控除される仕組みとなっています。

是非、「ふるさと桐生応援寄附金」を御紹介ください

平成27年度は、「ふるさと桐生応援寄附金」に、65件、400万1,898円の寄付をお寄せいただきました。寄付金は、お寄せいただいた翌年度以降に、桐生市

のまちづくりや子育て支援、文化振興など、寄付者の希望に沿う取り組みに活用させていただいています。平成27年度は、桐生が岡動物園の施設整備や絶滅が危惧されているカッコソウの保全活動、絹産業遺産を活用した観光推進の取り組みなど、13の事業に、総額759万3,245円を活用させていただきました。

また、寄付者には、市のPRを目的にキノピーグッズや黒保根産のお米(試食用2合)などをお送りしています。

寄付の方法は、市役所3階の企画課へお問い合わせいただくか、市ホームページを御覧ください。

市外にお住まいの御家族や御親戚、御友人がいらっしゃるいましたら、是非、この「ふるさと桐生応援寄附金」を御紹介いただきたく、御協力をお願いします。

問い合わせは、企画課企画係(☎内線524)へ。